



枕崎幼稚園 稲刈り

**主な記事** contents

- 委員会審査の概要…………… 1 P
- 議案と結果（第3回定例会）…………… 4 P
- 一般質問…………… 5 P
- 議案と結果（第2回臨時会）…………… 8 P
- 編集後記…………… 9 P

**募集**議会だよりの表紙の写真を募集しています。  
詳細は最終ページをご覧ください。

発行●枕崎市議会

編集●枕崎市議会報調査特別委員会  
〒898-8501 枕崎市千代田町27番地  
TEL.0993-72-1111

# 令和2年度一般会計補正予算(第3号、第4号)などを可決

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 (30事業) 1億2,545万3,000円
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 2,660万円 など

## 令和2年第3回定例会

令和2年第3回定例会は、令和2年6月12日から26日までの15日間の会期で開かれました。

この定例会では、予算関係議案3件、条例の改正7件、人事案件、請願、陳情について審査を行い、15日・16日の本会議では、7名の議員が一般質問を行いました。

主な内容は、次のとおりです。

### 委員会審査の概要

#### 総務文教委員会

##### ○議案第35号

枕崎市条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、地方税法の一部改正により、新型コロナウイルス感染症及びその蔓延防止のための措置が納税者等に及ぼす影響の緩和を図るため、個人住民税、固定資産税等に係る特例措置が講じられたこと並びに未婚のひとり親に対する税制上の措置及び寡婦(寡夫)控除の見直し等がなされ

たことに伴い、所要の改正をしようとするものです。

**問** 軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長を行うことに対し、環境性能割の税率を1%軽減する特例措置を延長すると本市の税収が減ることになるが、予算対応はしているのか。

**答** 軽自動車の取得価格や車の環境性能が何%の税率に該当するのかなかなか見通せないところであり、延長分の影響を積み上げるのは難しい。

**問** 税額控除の特例部分で、本市で入場料、

参加料等の払戻しについての影響は何かあるのか。

**答** 文部科学大臣が指定する一覧を見たが、東京、大阪、名古屋、大都市のホール等で行われるいろんなコンサート活動、絵画展がほとんどを占めており、入場券を持っていたとしても、その行事が文部科学大臣の指定を受けているのか、入場券を買われた方の申告がない限りは分からない。

**問** 地方税の徴収猶予について、令和2年2月1日から来年1月31日までに納期限が到来する個人住民税、地方法人二税、固定資産税などほぼ全ての税目が対象になる。対象とな

る方はコロナウイルスの影響により令和2年2月以降の任意の期間において、事業に係る収入が前年同期に比べておおむね20%以上減少していることあるが、どのように調査するのか。

**答** 国からどういふ書類の提出を求めて判定をしない、減少した収入の種類についてもどういふものを見ながら判定をしないといふことが細かく流れてきているので、それに基づき減少状況を判断することになっている。

##### ○議案第36号

枕崎市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、新型コロナウイルス感染症及びその蔓延防止のための措置の影響により国民健康保険税の減免を受けようとする場合の申請書の提出期限の特例に

関する規定を整備するほか、地方税法の一部改正に伴い、長期譲渡所得に係る国民健康保険税の課税の特例に関し、所要の改正をしようとするものです。

**問** 7割・5割・2割の軽減措置を受けている方も減免の対象になるのか。

**答** 現行制度での軽減措置を受けている方も対象になる。

##### ○議案第41号

枕崎市消防団員等の公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正がなされたことから、所要の改正をしようとするものです。





## 産業厚生委員会

○陳情第3号  
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書の提出を求める陳情

本陳情は、明和町在住の方から提出されたものです。

**問** 本市は、令和2年度に加配教員が14名配置されたことだが、定数改善の計画を希望しているのか。

**答** 毎年、加配教員が配置されていない小学校、小規模校がある中で、そこにも入れてほしいとお願している状況ではある。ただ、定数があるために大規模校に配置していくのが県の方針である。市町村教育長会でも加配教員の配置について毎年要望している。

### ○議案第37号

枕崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

業計画の中で保育の定数も見直していく。

### ○議案第38号

枕崎市家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、基準省令で

家庭的保育事業の職員の欠格条項から成年被後見人が削除されたことに伴い本市の条例も改正し、また居宅訪問型保育事業に係る条文の基準を明確にするための整備をしようとするものです。

### ○議案第39号

枕崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、放課後児童支援員の認定研修を実施する者について、こ

れまで都道府県知事、あるいは政令市の長が実施するとなっていたものに、中核市の長を追加しようとするものです。

### ○議案第40号

枕崎市介護保険条例等の一部を改正する条例の制定について

本件は、令和2年度

における保険料率の特例を定めるほか、新型コロナウイルス感染症及びその蔓延防止のための措置の影響により保険料の減免を受けようとする場合の申請書の提出期限の特例に関する規定を整備しようとするものです。

### ○委員からの意見等

■委員からの意見等  
・陳情書について事実誤認が多すぎる。  
・今回のコロナウイルス感染症による収入へ

全体では第1号被保険者数8281人のうち第1段階1649人、第2段階1252人、第3段階949人である。

○陳情第4号  
道路行政の検証と道路改良についての陳情

本陳情は、枕崎市山手町の枕崎市政を考える会の方から提出されたものです。

担当課から陳情書に記載されている路線名等について、分かる範囲で補足説明と現在の道路事業について説明がありました。

**問** 陳情は道路改良についてであり、市は毎年予算を計上して、優先順位を決めていると思うが、優先順位はどのように決めているのか。

**答** 交通量も多く通学路になっていて、緊急性がある場所、また浸水対策やよく通る路線のり面対策などを考慮して優先順位を決めている。

の影響なども鑑み、長い目で見てほしいという意思を伝えるべきだ。

## 議会運営委員会

### ○請願第1号

枕崎市議会議員政治倫理条例の制定についての請願

本請願は、枕崎市桜木町に在住の方から清水和弘議員を紹介議員として提出されたものです。

初めに、紹介議員から請願の趣旨について、請願者は、法人の代表取締役をしている議員が自ら補助金の申請を行い、多額の補助金を受け取っていることを知り、議員としてあってはならないことと考え、本市議会に倫理条例の制定を請願しているとの説明を受けて審査を行いました。

審査の中では、請願書の内容確認のため、執行部に対しても質疑



を行いました。

**問** これまでの補助金などの支出を伴う市の事務事業において、特定の個人、企業または団体のために有利になるよう働きかけをしたことがあったのか。

**答** そのようなことはなかったと認識している。

**問** 代表取締役をしている議員の法人に多額の補助金が出ているのはおかしい。我々の税金である補助金が正しく使われているかどうかの調査の必要性を市長に要求し、市役所の市民提言箱に質問書を提出し回答をもらったとあるが、どのような回答をしたのか。

**答** 質問書は地方自治法第92条の2の請負と補助金の関係であり、判例等と照らし合わせて法的な問題はないと考えている。

**問** 市議が関係する法人及び団体に数多くの補助金、交付金、委託料の支払いが相当以前

より現在も続いている。

**答** どう見てもこの構図は議員と行政の癒着としか思えないとあるが、癒着とか議員の圧力とか実際にあったのか。

**委員からの意見等**

・質問書の回答をもらって違法性がなかったのであれば、請願書にその内容を詳しく書いてもらわないと、不確かな情報だけで審査をしないといけないことになり、市民にも変なふうに伝わっていく。  
・請願書に書いてあるような倫理条例をつくると、まちおこしで頑張っている若者の団体の中から議員に立候補する人もいなくなるとの市民の声が多数あり、議員の成り手不足を解消していく中で、逆に若い人たちの気持ちを阻害することになる。

### 予算特別委員会

■ 予算特別委員会の審査の詳細については、ホームページに予算特別委員会記録を掲載していますので、御覧ください。

#### ○ 議案第33号

令和2年度枕崎市一般会計補正予算(第3号)

今回の補正は、歳入歳出それぞれ3億8515万5千円を追加し、予算総額を170億3880万円にしようとするもので、当初予算額より、17・7%の伸びとなります。

補正予算の主なものとしては、一般職人件費、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業、介護保険特別会計繰出金、輸出先国の市場変化に対応した食品等の製造施設等整備緊急支援事業、県の地域振興

推進事業を活用したかつおのぼり掲揚場整備事業とスポーツ交流拠点整備事業、防災・安全交付金を活用した道路改良事業等、学校施設環境改善交付金を活用した枕崎小学校の校舎とトイレの改修などです。

#### ○ 議案第34号

令和2年度枕崎市介護保険特別会計補正予算(第1号)

今回の補正は、既定の予算総額は変更せず、歳入歳出予算の款項の区分の金額を変更しようとするものです。

補正の内容は、高額医療合算介護サービス費165万円及び介護予防・生活支援サービス事業費4万円の増額と、地域密着型介護サービス給付費165万円及び介護予防ケアマネジメント事業費4万円の減額をしようとするものです。

## 「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書」を提出



7月3日に枕崎市で初の感染者が確認されたことから、枕崎市議会は7月15日、前田市長に「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書」を提出しました。

#### 要望事項

- 1 感染拡大防止対策の強化・徹底について
- 2 学校休校等への対応について
- 3 経済対策について
- 4 医療提供体制等の強化について



# 議案と結果

## 令和2年第3回定例会

(全会一致で議決された案件)

番号	議案名等	議決結果
議案第33号	令和2年度枕崎市一般会計補正予算(第3号)	可決
議案第34号	令和2年度枕崎市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第35号	枕崎市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第36号	枕崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第37号	枕崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第38号	枕崎市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第39号	枕崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第40号	枕崎市介護保険条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第41号	枕崎市消防団員等の公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第46号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第52号	令和2年度枕崎市一般会計補正予算(第4号)	可決
議案第53号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	可決
陳情第3号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書の提出を求める陳情	採択
陳情第4号	道路行政の検証と道路改良についての陳情	不採択

(賛否が分かれた案件)

※賛成は○、反対は●、欠席は欠、除斥は除、退席は退、一は議長のため表決していない。

番号	議案名等	議決結果	議員名(議席順)														
			中原重信	眞茅弘美	上迫正幸	沖園強	禰占通男	城森史明	吉松幸夫	吉嶺周作	立石幸徳	下竹芳郎	永野慶一郎	東君子	清水和弘	豊留榮子	
議案第42号	農業委員会委員の任命について	同意	—	無記名投票(賛成12票、反対1票)													
議案第43号	農業委員会委員の任命について	同意	—	無記名投票(賛成12票、反対1票)													
議案第44号	農業委員会委員の任命について	同意	—	無記名投票(賛成12票、反対1票)													
議案第45号	農業委員会委員の任命について	同意	—	無記名投票(賛成12票、反対1票)													
議案第47号	農業委員会委員の任命について	同意	—	無記名投票(賛成12票、反対1票)													
議案第48号	農業委員会委員の任命について	同意	—	無記名投票(賛成12票、反対1票)													
議案第49号	農業委員会委員の任命について	同意	—	無記名投票(賛成12票、反対1票)													
議案第50号	農業委員会委員の任命について	同意	—	無記名投票(賛成10票、反対3票)													
議案第51号	農業委員会委員の任命について	同意	—	無記名投票(賛成12票、反対1票)													
請願第1号	枕崎市議会議員政治倫理条例の制定についての請願	不採択	—	●	●	●	○	●	●	●	○	●	●	○	○	●	

コロナ後の本市活性化について



徳島 幸石 議員

**問** 新型コロナウイルス感染症は、世界全体では再拡大が懸念されている。警戒を緩めてはならない。

**答** 我が国においては、東京一極集中を是正できずにいた。密閉、密集、密接の3密により、感染リスクが高まるので、過密社会より過疎社会での安全安心な生活を希望しており、日本社会は今、都市集中から地方分散へと動いている。

**問** このことをどのように考え、本市活性化を進めていくのか。

**答** 感染症との新たな共存のステージに入っている現在、新しい生活様式、新しい働き方などに対応した大都市

圏からのUターン等に対する支援策の拡大を検討していきたい。

**問** 6月4日の全国知事会において新次元の分散型国土が提言された。地方移住への本市の具体的取組は何か。

**答** Uターン等に対する農業支援を提案している。また、テレワークができる地域環境もつくらなければならぬと考えている。

地域農業の立て直しについて

**問** 本市地域農業の中で、花卉・唐芋・お茶の3部門についてコロナ後の立て直し策をお尋ねしたい。花卉の現状と課題、唐芋の焼酎原料用の大幅減少、お茶の取引価格の低迷についての対応策はどのようなになっているのか。

**答** 花卉生産者への支援として、国の高収益作物次期作支援交付金を検討している。焼酎原料用について

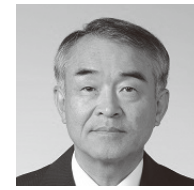
は、需要が減っていくことも予想されるので、青果用・加工用への転換も検討していかねればならない。お茶については、価格に安定している品種への改植の促進、また有機茶の輸出などの取組を始めている。

本市地域農業の生産高（金額）

年度	品目	花卉（施設）	カンショ	茶
平成28年度		18億5,500万円	9億4,400万円	19億9,000万円
平成29年度		14億8,200万円	9億100万円	22億600万円
平成30年度		16億1,600万円	8億7,200万円	19億4,700万円
令和元年度		14億8,500万円	7億2,900万円	14億8,300万円
3年間の差額		△3億7,000万円	△2億1,500万円	△5億700万円

**その他質問事項**  
 ・外食や観光分野のコロナ対策について  
 ・JR九州の赤字路線公表について

本市の人口ビジョンと新型コロナウイルス対策における財政出動について



史明 森 議員

**問** 本年度から5年間、第2期の地方創生総合戦略が策定された。それに伴い本市の人口ビジョンも示され、2025年の本市の人口目標を1万8800人とする内容となっている。

**答** 第1期の結果をどのように検証し、第2期の人口推計をどのように行ったのか。

**問** 第1期の地方創生総合戦略において、2025年の人口目標を2万人としたが、令和元年10月の人口は2万447人であり、目標達成は困難な状況にある。

**答** 第2期では若い世代の人口に占める割合を一定割合で今後も維持していくことを特に重視した。

**問** 本市の社会増減の推移はどうなっているか。

**答** 平成25年が72人、平成30年が191人の減と、本市への転入者数より転出者数が多い状況となっている。



**問** 本市の出生数は、平成10年は200人、平成30年は140人である。また、本市女性の35歳から44歳の年齢層の未婚率は、平成12年は11%、平成27年は22%である。今後の本市の出生数はどうなるのか。

**答** 令和17年の出生数を約120人と推計している。第2期地方創生総合戦略の政策の中

で、結婚に対する支援を始めた。また、子育てのしやすいまちに向けて取り組んでいく。

**問** 新型コロナウイルス対策における本市の財政出動額が、阿久根市や垂水市などの類似団体に比べ、非常に少ないとの市民の声を聞く。志布志市はふるさと納税基金から多額のコロナ対策費を活用している。本市もふるさと納税基金の活用はできないのか。

**答** 今回は財政調整基金で対応した。ふるさと納税基金の用途に合致する事業が今後計画されれば活用を検討していきたい。





新型コロナウイルス感染症対策について



豊留 榮子 議員

務士に依頼する費用について10万円を補助する。

雇用維持等支援事業については、雇用調整助成金の支給決定を受けた事業者に対し、事業者負担分を40万円を上限に補助する。

中小企業等事業継続支援事業については、前年の売上高より20%以上減少した中小事業者を対象に、店舗、事務所や駐車場などの賃借料3か月分に相当する額を15万円を上限として補助する。

**問** 新型コロナウイルスの感染が大流行して、発生してからこれほどのスピードで世界中に拡散することを誰が想像できただろうか。6月13日現在で国内における感染者は1万7403人、死者931人と本当に数か月の出来事である。

本市におけるコロナ禍による中小零細企業への影響と現在の状況について、今後、経営を立て直し、雇用を守っていくための本市独自の支援策は。

**答** 3つの事業があり、雇用調整助成金申請費支援事業については、国の助成金が確実に利用されるよう、申請を促す目的で社会保険労

**問** 申請も少ないようだが、今後市民への周知方法をどのように考



「花渡川本流」立石光郎さん撮影

えているのか。

**答** 広報まくらざき6月号にも国の支援と市の独自支援の事業についても紹介したところである。金融機関や商工会議所、水産加工組合に出向いて説明をしているが、引き続き、効果的な周知方法を考えて、機会あることに紹介していきたい。

**問** 今回の新型コロナウイルスの事態を受けて、一般企業等ではテレワークや時差出勤等、勤務形態を変えるなどして事業を継続してきたが、本市ではそのような勤務形態の検討や実施はしたのか。

**答** データの持ち出しによる個人情報管理の問題や職員個々のインターネット環境などの課題等もあり、現段階において即時にテレワークを導入することは難しいと判断したが、新しい生活様式の実践例の中にあるテレワークや時差出勤などの働き方の新しいスタイルが、今後、本市においても取り入れられるよう環境整備などについ

て、継続して検討していく必要があると考えている。

**問** 本市では昨年、業務継続計画が策定された。今回のようなウイルスに対する計画は明確に示されていないようだが、マニュアルを早急に作成するべきではないか。

**答** 職員が感染し、多くの出勤困難者が出た場合においては、市民生活に及ぼす影響を最低限にとどめることができるよう、今後、業務の継続性を確保するための基本的な計画やマニュアルの作成に取り組んでいきたい。

**問** 災害時における避難場所として、感染拡大防止の観点から車中泊を推奨するような動きもあるが、本市においては車中泊を避難場所として推奨する計画はあるのか。

**答** 鹿児島県のマニュアルにも車中泊について明記されており、本市の避難所管理運営マ

ニユアルを検討し改定していききたいと考えている。

BCP(事業継続計画)・緊急時の対策について



永野慶一郎 議員

**問** 建物を借りて事業を営んでいる方への売上減少に伴う家賃補助が本市独自の支援策として打ち出されているが、自己所有の建物で事業を営んでいる方へは、同じように売上げが減少しているのに何の支援もないとの声を聞くが、固定資産税を減免するなどの対策も必要ではないか。

**答** 固定資産税に関しては税金ということでは減免というのは今のところはないが、国来年度に関しては、国のほうで固定資産税の減免を考えているということなので、国のほうに従うべきと考えている。

て、継続して検討していく必要があると考えている。

新型コロナウイルス支援制度について

特別定額給付金  
10万円について



子君 議員  
東

のひもづけの義務化を検討すると、高市総務大臣が発表したため、今後の国の動向を注視していきたい。

男女共同参画について

**問** DVを理由に避難している方の特別定額給付金は自分の口座に振り込んでもらえるのか。

**答** 一定の要件を満たす場合において避難先の自治体から当該申出をした方に給付される。

**問** 世帯主と一緒に住んで暴力を受けている人が窓口相談に来た場合、特別定額給付金は相談者に振り込まれるのか。

**答** 相談者本人に支給することは難しい。

**問** 確実に相談者が受け取れるように本市としての対策はあるのか。

**答** 本市としてはなかなかできない。ただ、1人につき1つの預貯金口座とマイナンバー

る世帯に対しては全額を助成している。

家で過ごす子供たちの生活状況について

**問** 臨時休校で家で過ごすことが多くなつた子供たちの様々な様子を学校側はどうか把握したのか。

**答** 担任を中心に電話連絡や家庭訪問をしたり、安心メール等を使って学校の連絡事項を情報発信したり、区内や市内を巡回して生活状況の確認をした。

サツマイモ病害対策について

**問** 芋畑を農家の方々と見て回った。若葉が硬く萎縮した感じを受けた。高齢者の農家の方々に寄り添った分かりやすい対策、支援方法とは。

**答** 本年も補助事業等があれば農家の方々に案内し、手続についても支援していきたい。

新薩南病院基本  
構想について



弘和 議員  
清水

**問** 新薩南病院の診療科は11科で、病床数は160床とあるが、歯科・眼科の設置は。

**答** 提言の中では、不足が見込まれる診療科として位置づけられていない。

**問** ウイルス感染症に対する具体的体制は。

**答** 南薩保健医療圏唯一の結核病床を有し、新薩南病院建設後も感染症病床数を維持、感染症対策のとりどころとして重要な役割を担う。

枕崎市地方創生総合  
戦略について

**問** 第1期地方創生総合戦略で実施した対応で自慢できるもの、反省すべきことは。

**答** 国勢調査推計人口は、令和2年5月1日現在で2万1244人、人口減少の流れが想像以上に進んでいることから、第1期で取り組んだ施策が十分な効果に結びついていないことが反省点である。

**問** 入所3年目までの市職員が市役所を見て感じていることで具体的な提案はあったか。

**答** 火之神キャンプ場整備について提案があった。

**問** 若者が枕崎に住みにくい原因と対応は。

**答** 子育てにお金がかかる、仕事と子育ての両立が難しい、医療体制への不安等の御意見に対して、現在取り組んでいる施策のさらなる充実を図らなければならない。

**問** 政策分野3の第2期総合戦略のKPI、SDGsを取り入れた具体的改善策は。

**答** 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる目標を掲げ、

経済的負担感や子育てと仕事の両立の困難さという課題解決に向け、各施策に取り組むこととしている。

**問** 水産業、農業、水産加工業が担い手不足になった理由及び状況は。

**答** 昭和の年代から慢性的に担い手不足が続いている。関係機関や団体、関係者との協議、就労環境の改善を推進していきたい。

**問** 議員や職員が自分たちの都合ではなく、市民の都合で仕事に取り組むことで信頼される自治体になると考える。

**答** 本市の現状をどのように把握しているのか。

**答** 市民から信頼される自治体になるためには、結果を出していくことだと思つ。そのために信頼されるような施策を行い、その施策を成功に導くことだと思つている。



# 一般質問

## 新型コロナウイルス感染症について



■ ■ ■  
**男 通 員**  
**占 補**  
■ ■ ■

**問** 新型コロナウイルス感染症の対策について、本市はどのように対応してきたのか。

**答** 2月25日に新型コロナウイルス対策本部を設置し、国の基本方針や専門家会議の見解等を踏まえ対応していくことにした。5月28日までに合計19回の対策本部会議を開催し、市民の感染防止・生命を守ることを最優先に対策の推進を図った。情報発信については、広報紙やチラシの折り込み、ホームページ、防災行政無線、防災メール、公民館長通知等により啓発を図った。

**問** 感染症に対しての

情報の収集はどのようにしてきたのか。

**答** 加世田保健所の会議は2回ほど開催され、感染拡大時は3密を避けるために会議等が開催されていない。そのため国・県の通知や厚生労働省のホームページ等で掲載されている情報を基に可能な限り正確な情報を、インターネット等を通じて市民に発信することを心掛けた。

**問** 新型コロナウイルスは感染力が強いとされる。第2波、第3波に対して、市民の不安を払拭できる対策は考えているのか。

**答** 感染症の水際対策については、これまでの公共施設の利用制限など必要に応じて速やかに対策を講じられるよう対策本部会議等で十分に準備を進めていきたい。

**問** 解雇や雇い止め、休業状況の把握はできているのか。

**答** 県内では5月26日現在の推計値で297人と厚生労働省及び鹿児島労働局から発表されている。県内297人の業種別内訳は、宿泊業131人、製造業77人、飲食業34人、小売業25人、娯楽業17人となっている。

ハローワーク加世田の管轄区域の解雇、雇い止めには遭った人の数値や個々の自治体の数値は公表されないとのことである。

今後も企業、事業主に対して雇用調整助成金などの活用を促し、雇用の維持を図ることを確認した。



「かつお漁業本場ここにあり」立石光郎さん撮影

## 議案と結果

### 令和2年第2回臨時会

(全会一致で議決された案件)

番号	議案名等	議決結果
議案第27号	令和2年度枕崎市一般会計補正予算(第2号)	可決
議案第28号	令和2年度枕崎市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第29号	枕崎市国民健康保険条例及び枕崎市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第32号	専決処分の承認を求めることについて	承認

(賛否が分かれた案件)

※賛成は○、反対は●、欠席は欠、除斥は除、退席は退、一は議長のため表決していない。

番号	議案名等	議決結果	議員名(議席順)															
			中原重信	眞茅弘美	上迫正幸	沖園強	禰占通男	城森史明	吉松幸夫	吉嶺周作	立石幸徳	下竹芳郎	永野慶一郎	東君子	清水和弘	豊留榮子		
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて	承認	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第31号	専決処分の承認を求めることについて	承認	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

# 議会だより表紙の写真募集!

まくらざき市議会だよりは、年4回（6月・9月・1月・3月）発行しています。  
議会報調査特別委員会では、より市民に親しまれる市議会だよりにするため、表紙の写真を次のとおり募集します。お気軽にご応募ください。

## ● 募集する写真

市内で撮影された四季折々の風景・まつり・学校行事・地域行事等の各種イベント

## ● 募集方法

住所・氏名・電話番号・撮影場所・撮影日時・写真のタイトルを記入の上、議会事務局へメール、または郵送もしくは持参してください。

## ● 応募上の条件

- ・被写体が人物または個人の所有物である場合は、必ず被写体ご本人（未成年者の場合は保護者）または所有者の承諾を得てください。
- ・採用作品の著作権は、市議会に帰属するものとします。
- ・ご応募いただいた写真等は原則返却いたしませんので、ご了承ください。

## ● 選考方法

議会報調査特別委員会で決定し、掲載します。

## ● 応募の期限

1月号の締切⇒令和2年10月9日（金）  
3月号の締切⇒令和3年1月8日頃

※応募の詳細については、議会事務局へお問い合わせください。

### お問合せ

議会事務局（議会報調査特別委員会）  
住所：〒898-8501 枕崎市千代田町27  
電話：0993-72-1111  
メール：giji3@city.makurazaki.lg.jp



## 全国市議会議長会表彰

全国市議会議長会第96回定期総会は書面開催により実施され、立石幸徳議員は永年勤続議員30年表彰を、中原重信議長は地方行政委員会委員感謝状を受けられました。

## 編集後記

一時は収束に向かうかと思われた新型コロナウイルスの感染拡大が、7月末においてまだまだ衰えを知らず、鹿児島県も感染者が増加している状況です。本市経済も厳しい状況下に置かれ、市民の皆様も外出を自粛するなど窮屈な生活を強いられ、大変な日々をお過ごしだと思えます。

市議会は7月15日、市長に今後の感染症対策に向けた支援策等を盛り込んだ要望書を提出しました。

一日も早く市民の皆様や事業所の方々が安心して過ごせるよう、議員も身を削る覚悟で新型コロナウイルス対策に取り組んでまいります。

ウィズコロナ（コロナと共存）の働き方や生活様式を工夫して、困難な事態を乗り越えていきたいと思います。

（永野慶一郎）

### 議会報調査特別委員会

委員長 眞茅弘美  
副委員長 東君  
委員 上占通 幸男  
委員 城迫正 史明  
委員 永野慶一郎